

第8回庄原市行政評価委員会 会議録（摘録）

1. 開催日時 令和元年10月15日（火）
開 会：13時30分
閉 会：14時35分
2. 開催場所 庄原市役所 5階 第2委員会室
3. 出席委員 石川芳秀 委員（委員長） ・ 清水孝清 委員（副委員長）
若林隆志 委員 ・ 名越圭佑 委員 ・ 水戸美代子 委員
檀上理恵 委員 ・ 箕越美紀子 委員
4. 欠席委員 なし
5. 出席職員
企画振興部 企画課長 東健治
企画振興部 企画課 企画調整係長 足羽幸宏
企画振興部 自治定住課長 中村雅文
企画振興部 自治定住課 自治振興係長 麻田英志
総務部 行政管理課長 加藤武徳
総務部 行政管理課 行政管理係長 下森一克
総務部 行政管理課 行政管理係 小林裕美
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

第8回庄原市行政評価委員会次第

令和元年10月15日（火）13：30から
庄原市役所 5階第2委員会室

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 総括意見の集約

(1) 国際友好都市交流事業（綿陽市との交流事業）

資料1

(2) 自治振興区活動促進補助金

資料2

4. 今年度の評価まとめ

資料3

5. その他

6. 閉 会

会 議 経 過

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

本日第8回目、最後の委員会となりますが、本日もよろしく申し上げます。

3. 総括意見の集約

(1) 国際友好都市交流事業（綿陽市との交流事業）

総括意見	評価：その他の見直し
<p>来年度には30周年を迎え、長年にわたる交流事業の蓄積の中で育まれてきた友好関係は大変意義深く、事業は継続すべきと考えるが、内容については、所管課認識にあるように見直す必要がある。</p> <p>今後は、従来の行政間交流よりも市民間交流の支援を主とし、特に両市の次世代を担う人材育成に繋げるための青少年交流事業の拡充を望む。</p> <p>また、実施した事業については、草の根交流の発展、及びこの事業本来の目的に沿ったものとなるよう、まずは、より多くの市民へ情報還元する手法について検討されたい。</p>	

(2) 自治振興区活動促進補助金

総括意見	評価：現行どおり
<p>これまで各地域の「市民（団体）の自立促進」に大きく貢献し、今後も住民主体の地域づくりを進めるためには有益な事業である。</p> <p>また、制度設立当初と比べて自治振興区を取巻く環境は大きく変化している。団体の役割は大きくなり、規模や活動に差異が生じてきている事等、課題への今後の対応を見据えた総合的な検討が必要と考える。</p> <p>以上のことから、当面、所管課課題である補助上限額は「現行どおり」とし、自治振興区からの主体的な提案発言が望ましいものではあるが、審査会や行政からの積極的な提案・指導・助言等について前向きに検討いただきたい。</p>	

4. 今年度の評価まとめ

－ 事務局より資料説明 －

委員 ホームページで見れるのはいつ頃からか。

事務局 現在、市民意見（プラモニ）実施時の資料と評価シートを掲載。そのため、評価シートは全4頁中、最初の1頁目と2頁目の途中までが埋まった状態で掲載している。

摘録については、前回会議分まで掲載済み。

今後、評価シートが埋まった状態の資料等、掲載していく予定。

委員 評価シートが全て埋まった状態、事業実施の方向性も記載した状態で更新か。

事務局 たちまち全8回の会議で協議いただいた結果までの資料、及び総括意見の掲載ま

でとなる。

今年度の評価事業結果については、今週末をもって追加のご意見等を締め切らせていただいた後、市長報告となる。併せて、担当課へ事業実施の方向性を確認する。早いものでも年明け以降となる予定だが、方向性が決定次第、掲載を更新していく予定。今年度中に方向性が決定できないものは、来年度以降、随時となる。

委員 差替えていくということか。

事務局 そのとおり。

委員 市長報告の状況を教えて欲しい。

事務局 担当課の評価、委員会での評価等、今年度対象事業をとりまとめた資料の概要を説明し、市長の判断を仰ぐ。その結果を担当課へかえし、次年度以降の予算へ反映させていくこととなる。

委員 結果の報告を広報紙へは掲載しないのか。

事務局 掲載していない。市のホームページで広報する形。

委員 年配の方は広報紙を見られる方も多いので、概要を掲載すると良いと思う。

事務局 おっしゃられるとおり、ホームページだけでは年配の方の目に触れにくい。どのタイミングが良いかということも含め、広報紙への掲載を前向きに検討したい。

5. その他

6. 閉 会

－ 行政管理課長あいさつ －

第1回目が7月18日、本日最終回が10月15日ということで、約3ヶ月間、9月は議会等でお休みさせていただいたので実質2ヶ月間、全8回の会議に、お忙しい中ご参加いただき、貴重なご意見・ご提言いただきましたこと、感謝申し上げます。

役所の中で事務を進めていると、どうしても外からの意見がうまく吸収できないと感じており、皆さまから様々なご意見をいただき、この会議の必要性を改めて感じています。

任期は2年、来年度も事業評価をお願いすることになります。本日いただいた反省点等も踏まえ、より良い行政評価委員会となるよう努めてまいりますので、委員長様をはじめ、委員の皆様方におかれましても、今後ともご協力いただきますようお願いし、簡単ではございますが、お礼のあいさつとさせていただきます。

－ 委員長あいさつ －

今年度委員長を務めさせていただきました。皆様にご協力いただき、ほぼスムーズに会議を進めることができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。